

## 糸魚川市での石灰石鉱山新切羽開発工事竣工式開催について

電気化学工業株式会社（本社：東京都中央区、社長：吉高紳介、以下「当社」）は、5月19日、当社が採掘権を保有する新潟県糸魚川市の石灰石鉱山において平成20年に着工した新規切羽の開発工事が完工し、竣工式を執り行いましたのでお知らせ致します。

式典には、奥村組及び熊谷組をはじめとする本工事に携わっていただいた各社ならびに当社関係者が出席し執り行われ、当社社長の吉高より「当社は1915年にカーバイド、石灰窒素を製造販売する会社として設立され、創立から6年後の1921年に、青海工場（新潟県糸魚川市）を開設しました。当社の主力工場である青海工場はカーバイド、セメントからクロロブレンゴムに至るカーバイドチェーンが事業の基盤となっており、その競争力の源泉は当社保有の水力発電所と豊富な石灰石にあります。当社は今年、創立100周年を迎えました。この記念すべき年に次の100年を支える新切羽の竣工を迎えられたことは、当社にとって大変意義深いものがあります。あらためて建設工事にご尽力頂いた関係者のみなさまへ、心から感謝申し上げます。」と挨拶しました。



<竣工式で挨拶する吉高社長>



<工事概要の説明を受けられるご参列の皆様>

この度の新切羽竣工は当社と致しましては、およそ30年ぶりのことで、平成25年4月10日に経営計画「DENKA100」の戦略見直しにて発表したとおり、更なる石灰・カーバイド系事業の将来に向けた事業基盤と競争力の強化を図るべく、石灰石の安定供給確保に加え、環境に配慮した新規水力発電所の建設などの水力増発電に取り組んでいます。

[新切羽の概要]



【本件に関する問い合わせ先】

CSR・広報室 03-5290-5511